

7月27日(日)

豊栄市の自然と文化の情報発信施設

水の駅「ビュー福島潟」がオープン

水の駅「ビュー福島潟」。この名前を聞いたとき、あなたはどんな事を思いうかべましたか？

さまざまな列車や人々が行き交う駅のように、鳥や昆虫や植物、人、文化、情報が行き交うところ、それが水の駅「ビュー福島潟」です。そして、その駅を支えるものは私たちの生命はごくむ水です。

「道の駅」が、多くの人たちの憩いの場、情報収集の場として利用されているように、豊栄市から全国に先駆けて「水の駅」が誕生します。

平成四年度から進めてきた「福島潟自然生態園整備事業」により、三つの施設「遊水館」、「潟来亭」そして水の駅「ビュー福島潟」が整いました。それは事業の完了ではなく、自然と共に新たな一歩を踏み出す記念すべき旅立ちのときです。

「ビュー」という言葉には、「展望、眺める、考える」という意味があります。

あの不思議な形の建物の中に入ってみたい。福島潟、そして豊栄市の姿を展望してみたい。そんな人たちが立ち寄る場。そして、潟と向き合い、人と自然との未来を考えていく人たちが集う場です。

水の公園のシンボル、「ビュー福島潟」は、地下一階、地上六階の大きな器です。器の中には、常に人と自然と文化で満ちあふれ、生命の源である水が流れ続けます。

◆7/27(日)オープニングイベント◆

オープニングセレモニー 9:00～
潟への願い、自然を大切に誓いを込めた連凧を上げよう
一般無料開放 9:30～

今後の大きなイベントとして、8月2日には、お祭りさわぎ実行委員会Ⅱによる「福島潟を抱きしめよう」。

10月10・11日には、水の公園福島潟のグラウンドオープン・おおひしきいサミット等が予定されています。

多くの市民の皆様のご来場をお待ちしております。

まちづくり 最前線ルポ ⑪

今回は、水の公園「福島潟」内の3施設の利用方法についてお知らせしていきます。

水の駅「ビュー福島潟」

開館時間 5月～8月 9時30分～19時
9月～4月 9時30分～17時

休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)
年末年始12月28日～1月4日

料金等 (4階以上)

	一般	小中高生
個人	400円	200円
年間利用券	2,000円	1,000円
団体 (20人以上)	320円	160円

遊水館との共通券…各施設の個人にかかる使用料の8割に相当する額
*特別展示等の場合、別途料金をいただく場合があります。
*6階展望ホールは閉館後から21時30分まで専用利用可(使用料4,000円/1時間)

潟来亭

来園者のための休憩交流施設として昔の民家を再現しています。屋根は潟のヨシで葺き、18畳二間の大広間は板張りでむしろ敷き、囲炉裏もついて、一風変わった趣の中でくつろげます。市民公募でついたその名のおり、潟に来てゆっくり休憩しながら語り合ってもらえる施設です。

開館時間 9時30分～17時

休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)
年末年始12月28日～1月4日

料金等 無料
*17時から21時30分まで専用利用可(使用料800円/1時間)

福島潟公園休憩管理棟

福島潟公園に隣接する木造の建物で、20畳二間の和室とホールがあります。福島潟の水面、飯豊の山々、潟来亭、ビュー福島潟を見ながら休憩してください。

開館時間 9時～17時

休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)
年末年始12月28日～1月4日

料金等 無料
*福島潟についての研修の場として学校、育成会などに限り宿泊可
専用利用などの申し込みは水の駅「ビュー福島潟」(☎387-1491)まで



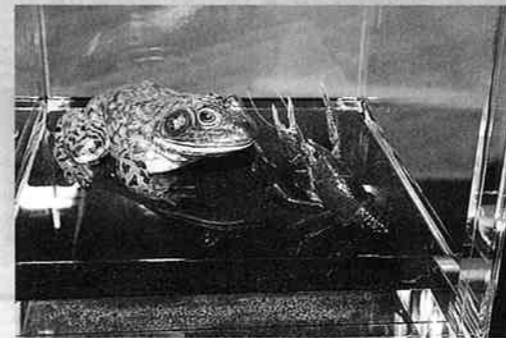
▲潟の風景をバックに、200～300人収容の6階展望ホール



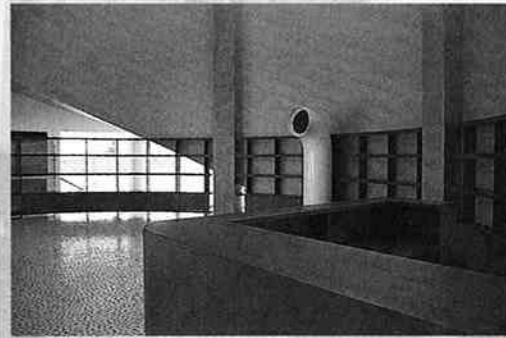
▲潟からの映像を生中継する映像展示室



▲屋上から潟を一望



▲潟の動植物を紹介する展望ギャラリー



▲1階エントランスホールでは、潟の特産品やクイクイグッズを販売の予定

